

【R6.5.22】体育大会全校練習①（校長講話）

6月1日の体育大会は、初めての環境、経験したことのない体育大会になります。それは生徒のみんなもそうだが、先生たちも同じです。本格的な練習・準備に入るに当たって、次の3点について話をします。

(1) ケガ、熱中症に十分に注意すること

先生たちもみんなの様子を見て気を付けますが、自分、周囲の仲間も互いに注意し合うことが大切です。具体的には、十分に水分をとること、異変に気が付いたら早めに対処することです。

(2) スローガンにある「四中らしく」

会場が八王子富士森競技場でも、四中生による四中の体育大会です。とりわけ、準備・練習を大切に、八王子富士森競技場で行う特別な体育大会に臨んでほしい。必要な準備といえば、朝ご飯をしっかり食べること、睡眠をとることです。

(3) リーダー的な立場の人はもちろん、クラスみんなで、体育や体育大会を苦手、不安に思っているかもしれないクラスの仲間を気遣いながら、みんなで楽しみ、充実感を味わえるようにすること

体育大会は体育に特化した行事ですが、体育大会は体育が得意な人のためだけの行事ではありません。確かに、体育が得意な人にとっては力を発揮できる機会であることは間違いありません。一方で、体育が苦手な人、不得意な人にとってはどうでしょうか？「負けたら自分のせい？」「失敗したら？」「自分のカッコ悪い姿を見られたくない」もしかしたら「休んでしまいたい」と思っている人もいるかもしれません。そんなふうに思っている人も、私にとっては大切な四中生です。他の人と比べるのではなく、これまでの自分を少しでも超えられるように、挑戦してみてほしいと期待しています。

私たちにとって、一人や少人数で楽しめること、みんなで取り組むから充実感を味わえることがあります。体育、運動はその一つでしょう。だから改めて、もっとも大切なことは、リーダー的な立場の人はもちろん、クラスみんなで、体育や体育大会を苦手、不安に思っているかもしれないクラスの仲間を気遣いながら、みんなで楽しみ、充実感を味わえるようにすることが大切です。

よい準備をして、充実した体育大会になるよう頑張りましょう。